

特別支援教室

ひまわり

次のような願いに寄り添う教室です

- ・集団活動に上手に参加できるようになりたい。
- ・友達と、もっとうまく関われるようになりたい。
- ・安定した気持ちで学校生活を送りたい。
- ・自分に合った学習の方法を知りたい。
- ・周りの状況を理解して、場に合わせた行動がとれるようになりたい。
- ・こだわりと上手につき合えるようになりたい。

…… など

ふだんは自分のクラスで学習し、

週1～2時間だけクラスを抜けて

それぞれの課題に沿った学習をします。

週に数時間だけ
少ない人数で
学習することにより



その場所が…
ひまわりです。

本来持つて いる力を
十分に発揮できるよう
になる子がいます。

一人一人のペースで、「苦手なこと」

「がんばりたいこと」の勉強をしていきます。



がんばり屋さんが
たくさんいます！！



先生と1対1、または1対2で

その子に合わせた教材を使い、スマールステップで
学習をします。

(学習の補習ではありませんので、ご理解の上ご利用ください)

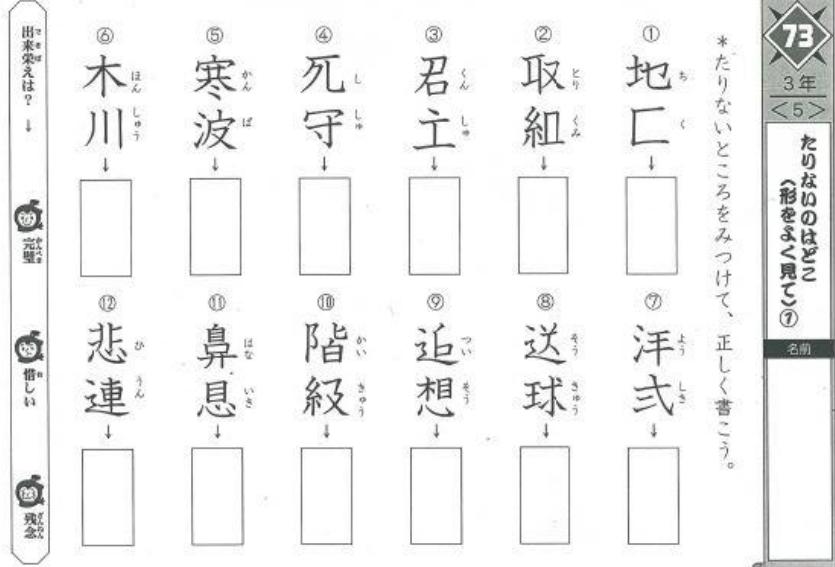


☆ねらい⑩発達段階に応じた課題設定により、成就感を味わうことで自信を付け、自己肯定感を高める。

- ◎集中して話を聞く等の学習の姿勢を身に付ける。
- ◎自分の気持ちや考えを相手に伝える、相手の言葉や行動の意味を理解するなど、コミュニケーションの力をつける。
- ◎感情のコントロール方法を学ぶ。
- ◎社会性を身につける
- ◎手指の巧緻性、集中力を高める。
- ◎語彙を増やす。

など

例①「自分に合った学習の方法を学ぶ」



～漢字パズルを使って～

例②「絵カードを使ったコミュニケーションの学習」



このあとどうなるの？

クラス遊びで、男子はドッジボール、女子は大なわとびがいいと言っています。



話し合いをして順番に遊ぶ

B



お互いに無理やり自分の意見を通そうとする

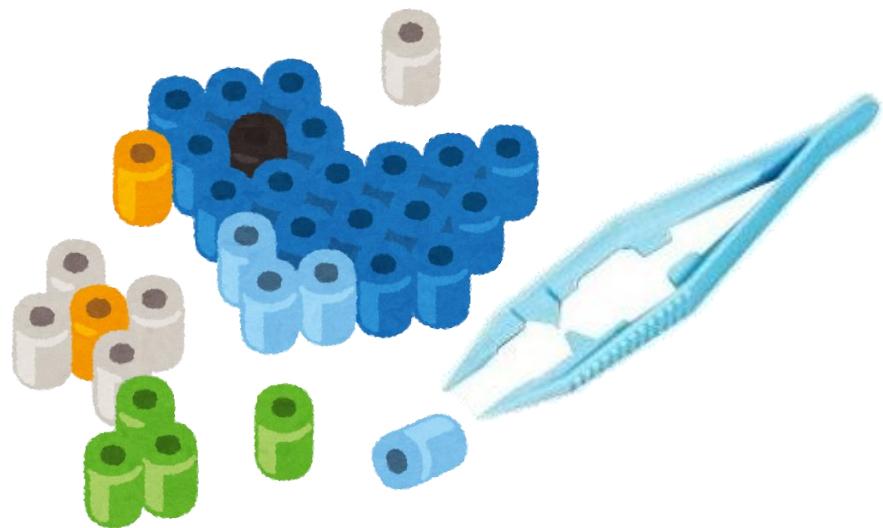


ゆずり合うと、お互いの希望がかなう（対立することなく、クラス遊びができる。）

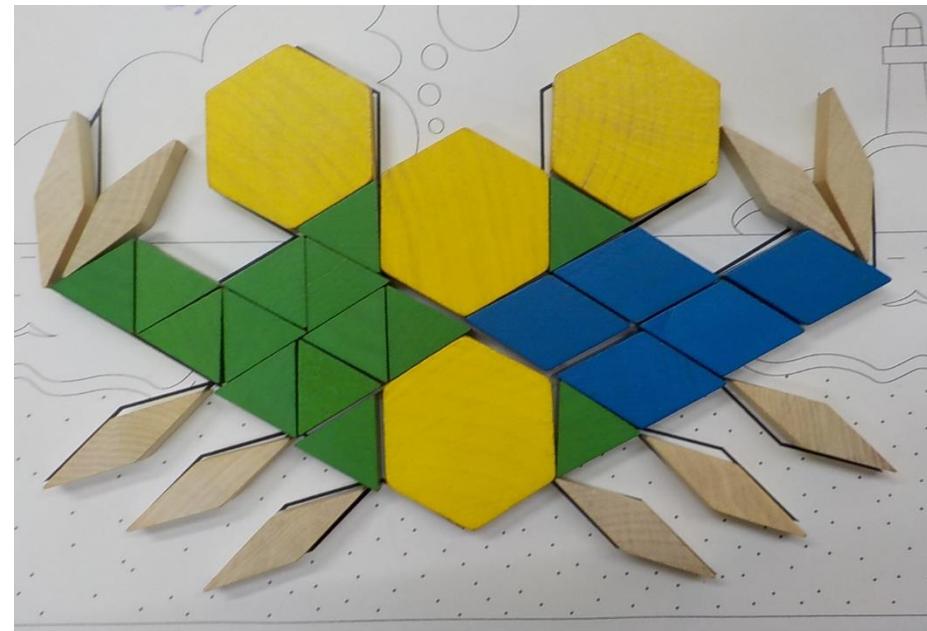


どちらのやりたいこともできない（言い争っているうちに休み時間が終わる。）

例③「手先の巧緻性・集中力をためる・空間認知」



アイロンビーズ



パターンブロック

例④「小集団での活動」

3人～5人程度の小集団で

例①「文字ぴったん」

- ・カードを使って言葉を作るゲーム
語彙力の獲得とみんなでマスを埋めると
いう協力も必要です。



例②「ドメモ」

- ・自分の持っている数字を予想するゲームです。
- ・対戦相手の話をよく聞き記憶力・推察力が
必要となるゲームです。

ドメモ (Domemo)



・

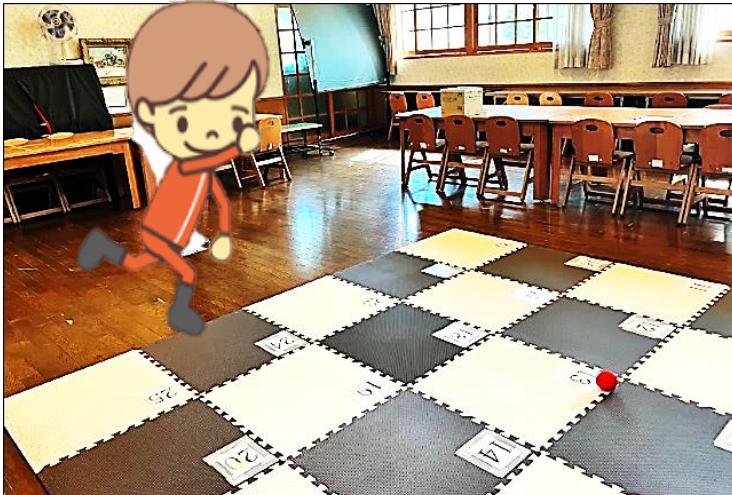
・

「コミュニケーション」

5人～8人程度の小集団で
集団の中での行動を一緒に考えます。

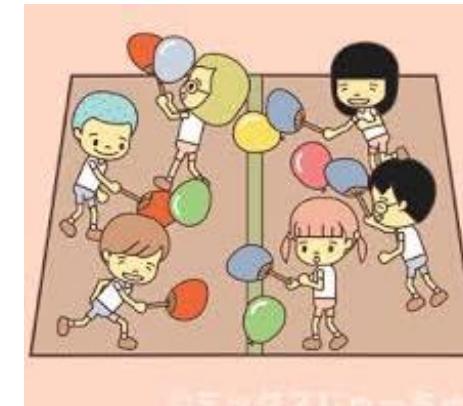
例①「投げてそろえてみんなでbingo」

- ・チームの友達と協力してお手玉を投げる活動
- ・話し合う力、狙って投げる力を養います。



例②「風船/バレー」

- ・ルールを守る。
- ・勝ち負けにこだわらずゲームを楽しむ力を養います。



特別支援教室ひまわりでは 学校生活で困った時の

上手に相談
協力するコツ

友達と仲良く
するコツ

漢字をおぼえるコツ

上手に話を
聞くコツ

みんなの前で
うまく話すコツ



いろいろなコツと一緒に考えます

「ひまわり」を利用するためには・・・
いくつかの手続きが必要です。

学級担任、または特別支援
コーディネーターへご相談
ください。

